

公益財団法人 山口育英奨学会
令和8年度 事業計画書
(令和8年4月1日から令和9年3月31まで)

公益目的事業に関する事項

1 育英奨学事業

(1) 貸与奨学金事業（公益目的事業1）の概要

高等専門学校、短期大学、大学、大学院に在学する者およびこれらに相当する外国の教育機関に留学する者に奨学金を貸与する。

①本年度貸与予定者数と貸与予定額

本年度の奨学生新規採用は、40名を予定し、4月中に募集を行い選考委員会で選考のうえ、理事会において決定する。

奨学生新規採用者および奨学生継続者には月額50,000円を貸与する。

また、次年度奨学生の募集にあたっては一部を予約募集として、大学進学予定者を対象に9月に募集をする。

区 分	新規採用 予定者	継 続 貸与者	合 計	令和8年度 貸与予定額	令和7年度 貸与予定額
大学院生	5名	5名	10名	5,800,000円	7,950,000円
大学生	27名	68名	95名	57,000,000円	58,600,000円
短大生	1名	0名	1名	600,000円	1,200,000円
高専生	1名	0名	1名	600,000円	600,000円
留学生	6名	13名	19名	9,300,000円	10,600,000円
計	40名	86名	126名	73,300,000円	78,950,000円

②返還免除

奨学生全員に、1年間の貸与額に対して2ヵ月分（100,000円）の返還を免除する。
また、本年度の学生集会に参加した者にはさらに1ヵ月分（50,000円）の返還を免除する。返還免除予定額 18,800,000円

③貸与奨学金の本年度返還予定者数と返還予定額

区 分	返還予定者	返還予定額
大学院生	33名	3,200,000円
大学生	165名	34,840,000円
短大生	5名	645,000円
高専生	1名	90,000円
高校生	1名	120,000円
留学生	33名	4,970,000円
計	238名	43,865,000円

(2) 学生集会

奨学生の育成・研修をはかるため、夏休み期間中に当会本部において1泊2日で学生集会を開催する。参加者は80名を予定している。

内容は講演会、役職員との懇談、郷土資料館の見学および山林における自然環境保護活動や体験学習および奨学生同士の交流を組み入れたプログラムとする。

奨学生集会開催費用予定額 5,000,000円

(3) 機関誌の発行

奨学生の育成、交流および公益活動周知のため、機関誌「山びこ」第59号を12月に発刊し、奨学生、元奨学生および関係者に配布する。

2 学術研究助成事業（公益目的事業2）の概要

(1) 自然科学の研究活動を行う研究者に対して助成金を交付する。

助成予定件数 20件 助成予定額 1件800,000円 総額16,000,000円

(2) 自然環境保護活動を行う団体に対して助成金を交付する。

助成予定件数 10件 助成予定額 1件500,000円 総額5,000,000円

(3) 上記(1)(2)のほか当会の事業目的に合致する活動を行う団体に対して助成金を交付する。

助成総額 8,000,000円

(4) 前年度に助成した自然環境保護活動を行う団体の活動報告会を開催する。

3 郷土資料館運営事業（公益目的事業3）の概要

資料館庭園整備費 24,000,000 円

- (1) 資料館、庭園および遊歩道を4月中旬から11月下旬まで一般公開する。
資料館を案内するガイドを配置して見学者の便に供する。
- (2) 里山の自然に親んでもらうイベントとして植物観察会、野鳥観察会等を開催する。
専門家にガイドを依頼する。
- (3) 奨学林および周辺道路整備を行う
奨学生が体験作業する杉林(奨学林)の整備および周辺の雑木の刈り取りを行い、体験学習の作業環境を整える。
- (4) 国・県の無形文化財に指定されている小国和紙の原料で、昨年植え付けた「コウゾ」の苗木の生育環境を整備する。あわせて新たに和紙資料館から「コウゾ」畑に行ける遊歩道を造る。
- (5) 地域の活性化に資する活動として次のイベントを行う。
 - ① 日本の伝統文化である将棋の普及に資するため公益社団法人日本女子プロ将棋協会および公益社団法人日本将棋連盟長岡支部の協力を得て将棋大会を開催する。
 - ② 当会施設の「山びこ館」で音楽会を開催し、多くの地域の方々に楽しんでもらう。
 - ③ 当会庭園の魅力発信のための写真コンテストを行う。

4 当会の公益事業をより広く周知させるために広報活動を行う。

- (1) 市および県の各種広報事業に積極的に協力する。
- (2) 地元テレビ局等に当会の事業を紹介してもらう。
- (3) 昨年創刊した「山口権三郎と明治の産業」の冊子を一部修正のうえ増刷し、長岡市内の小学校4年生と小国地区内の全世帯に配布する。

以上